

●GDP速報 (実質季節調整系列)

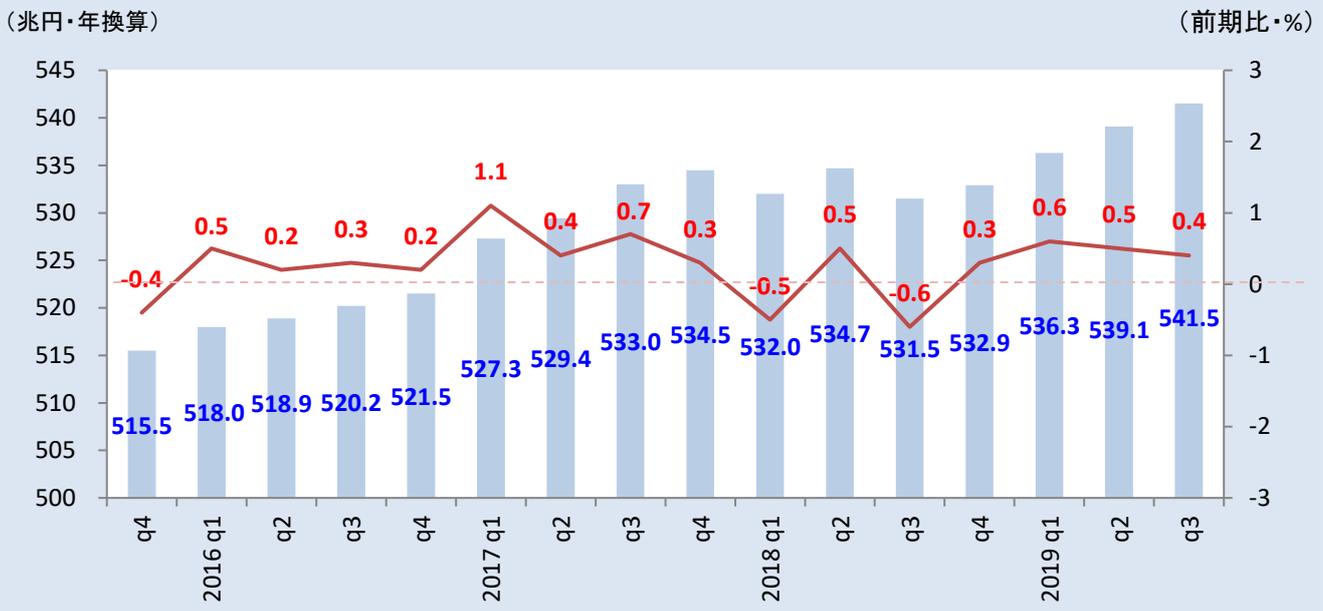
国内総生産(支出側) [年率換算]	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
	2次速報値	(1次速報値)	
国内総生産(支出側)	<b>541,466</b>	<b>0.4 % ↗</b>	<b>(0.1 %)</b>
[年率換算]		<b>[1.8 %]</b>	<b>[0.2 %]</b>
民間最終消費支出	<b>303,045</b>	<b>0.5 % ↗</b>	<b>(0.4 %)</b>
うち家計最終消費支出	294,855	0.5 % ↗	(0.3 %)
民間住宅	<b>15,689</b>	<b>1.6 % ↗</b>	<b>(1.4 %)</b>
民間企業設備	<b>88,460</b>	<b>1.8 % ↗</b>	<b>(0.9 %)</b>
民間在庫品増加	<b>909</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>109,854</b>	<b>0.7 % ↗</b>	<b>(0.5 %)</b>
公的固定資本形成	<b>26,940</b>	<b>0.9 % ↗</b>	<b>(0.8 %)</b>
公的在庫品増加	<b>-45</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-3,982</b>	-	-
輸出	91,429	△ 0.6 % ↘	(△0.7 %)
輸入	95,410	0.3 % ↗	(0.2 %)

2019年7-9月期の実質GDP 2次速報値は、前期比0.4%増、年率換算は1.8%増となり、1次速報値から上方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)の寄与度は0.4%と1次速報値から上方改定、財貨・サービスの純輸出(外需)の寄与度は▲0.2%と1次速報値と同じであった。

民間最終消費支出は0.5%と1次速報値から上方修正、政府最終消費支出は0.7%と上方修正、財貨・サービスの輸出は輸出が減、輸入が増と、1次速報値から変わらずであった。民間住宅は1.6%と、1次速報値(1.4%)から下方改定となった。民間企業設備は1.8%と、1次速報値から上方改定となった。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)